

環境シンポジウム 10月13日 土

参加無料 どなたでもご参加いただけます。

【会場】上齋原文化センター「ヴァルトホール」

14:00～14:10 **開会式**

14:10～14:50 **講演** 「地質科学から見た鏡野町の魅力」



板谷 徹丸 *Tetsumaru Itaya*

NPO法人地球年代学ネットワーク理事長

理学博士(東北大学)。元岡山理科大学自然科学研究所教授。専門は岩石学と地質年代学。日本鉱物科学会会長や日本学会議地質年代学小委員会委員長等の要職を歴任。様々な地質事象の解明に貢献した研究業績と幅広い学界活動が高く評価され、日本地質学会と日本鉱物科学会から学会賞を、また、American MineralogistとIsland Arcから論文賞を受賞。2014年から現職。研究活動を行いながら、次世代の研究者育成のために活躍中。

14:55～15:20 **講演** 「歴史的視点から楽しむ健康のまち鏡野町の自然」



日下 隆春 *Takaharu Kusaka*

鏡野町教育委員会 生涯学習課 主幹

愛媛県西予市出身。昭和48年生まれ。大学卒業(考古学専攻)後、平成9年より旧奥津町教育委員会に勤務。町内の発掘調査成果をもとに、吉井川上流部の古代・中世のたたら製鉄のあり方を研究する。平成17年より、町村合併に伴い鏡野町教育委員会に勤務し、文化財・博物館業務を担当。『鏡野町史』編さん事業、美作建国1300年記念事業などに携わり、考古学分野に限らず、鏡野町及び周辺地域の失われつつある歴史の調査・記録に励んでいる。

15:20～15:40 **大会説明**

＜SEA TO SUMMIT®
同時開催イベント＞

**かがみのグルメ・
特産品フェア**

かがみのラーメンやひらめ(あまご)の塩焼き、カレーパンなどが味わえるご当地グルメ・特産品ブースが登場! 秋の鏡野を満喫できる観光プランやイベント情報もお届けします。

【日時】10月14日 日 10:00～14:00

【場所】上齋原文化センター

【問合せ】鏡野町観光協会
TEL:0868-52-0711

会場案内・アクセス

◎大会受付・大会スタート

みずの郷奥津湖 湖畔広場

〒708-0431 岡山県苫田郡鏡野町河内60-8

【お車】中国自動車道・院庄ICから国道179号線を倉吉方面へ約12km

【電車】JR津山駅からタクシーで約25分



◎開会式・環境シンポジウム・閉会式

上齋原文化センター「ヴァルトホール」

〒708-0601 岡山県苫田郡鏡野町上齋原409

【お車】中国自動車道・院庄ICから国道179号線を倉吉方面へ約29km

【電車】JR津山駅からタクシーで約45分



美しい水資源と四周の展望抜群の山へ

奥津溪や奥津湖など、美しい水資源に抱かれたコースから、展望抜群の三ヶ上を目指します。

自慢の温泉やグルメ、特産品も楽しめます。

2018 SEA TO SUMMIT®

湖・里・山のつながりに思いを巡らせながら自然を体感!

環境スポーツイベント シートゥーサミット®

10/13・14 岡山県 岡山 鏡野

岡山県鏡野町(モンベルフレンドタウン鏡野町)

大会プログラム



KAYAK 7.5km



BIKE 19.0km



HIKE 3.5km

主催／岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT® 実行委員会

後援／観光庁、スポーツ庁、環境省中国四国地方環境事務所、公益社団法人 岡山県観光連盟、美作国観光連盟、ジャパンエコトラック推進協議会

【お問い合わせ】
SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL 06-7670-3186 FAX 06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト
<https://www.seatosummit.jp/>

オフィシャルウェブサイト
<https://www.seatosummit.jp/>
※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT®2018 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
辰野 勇

この度、鏡野町をはじめとした関係各位の協力のもとに、第2回目の「岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT®（シー トゥー サミット）」が開催される運びとなりました。

奥津溪や奥津湖など、美しい水資源に抱かれたコースを舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、鏡野町の魅力を味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトのもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形として「Japan Eco Track（ジャパン エコトラック）」を全国各地に向けて提案しております。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまた鏡野町を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山—
「SEA TO SUMMIT®」では、人力だけで湖から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



名誉大会長
岡山県知事
伊原木 隆太

「岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT®2018」のご盛会をお祝い申し上げますとともに、全国各地から岡山へお越しくださいました多くの皆さまを心から歓迎いたします。

平成30年7月豪雨災害において、本県は甚大な被害を受け、鏡野町でも家屋損壊などの被害がありましたが、全国の方々からの心温まるご支援をいただきながら、復興に向けて着実に取り組んでいるところであります。この場をお借りして、心から御礼を申し上げます。

現在、岡山県では、県政推進の羅針盤である「新晴れの国おかやま生き生きプラン」に基づき、文化とスポーツの力を活用した地域の活性化や、生涯にわたってスポーツに楽しめる環境づくりを推進しているところです。

こうした中、自然の循環を感じる環境スポーツイベントである「SEA TO SUMMIT®」がここ鏡野町において第2回目の開催を迎えますことは、誠に意義深いものと考えております。参加者の皆さまにおかれましては、カヌーやサイクリング、トレッキングで奥津溪から三ヶ上山頂へと進む自然豊かなコースの中で、大自然の循環に思いをはせながら、この大会を思う存分楽しんでいただきたいと思います。

また、岡山には日本三大名園の一つである岡山後楽園をはじめ、白壁の町並みが映える倉敷美観地区、のどかで牧歌的風景の高原リゾート蒜山、西日本有数の泉質を誇る美作三湯など多彩な見どころがあります。

さらには、本県の豊かな自然の中で育まれた美味しい山海の幸をはじめ、豊潤なフルーツ、味わい深い郷土料理やバラエティ豊かなご当地グルメなど盛りだくさんです。どうぞ皆さまには、この素晴らしい秋の岡山を余すところなく堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆さまに感謝申し上げますとともに、参加者の皆さまのご健闘をお祈り申し上げ、ご挨拶いたします。



大会長
鏡野町長
山崎 親男

「岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT® 2018」に全国からご参加いただきました選手、ご家族、応援の皆さま、秋本番を迎え、これから中国山地の山々は美しい紅葉で彩られる「鏡野町」にお越しいただき、心から歓迎申し上げます。

平成30年7月に発生した豪雨災害では、岡山県内に甚大な被害が発生し、本町においても家屋や農地等300件を超える被害をもたらしましたが、全国の皆様から温かいご支援をいただきながら、復興に向け力強く取り組んでいるところです。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。

岡山県北、鳥取県境に位置する「鏡野町」は、美しい水資源に抱かれた中国山地の山々から里山の田園風景まで、多様な自然を楽しむことができ、登山やトレッキング、サイクリング、カヌーの他、冬にはスキーやスノーシュー・ハイクといったアクティビティーを一年中楽しむことができます。

そよ風を感じながら穏やかな「奥津湖」をカヤックで楽しみ、紅葉の名所「奥津溪」を自転車でかけ抜け、ゴールとなる展望抜群の山「三ヶ上」をハイクで目指す、素晴らしいコースができました。

特産トマトや姫とうがらし、ピオーネを始めとした農産物や、原木なめこ、原木椎茸、ジビエ、はちみつ、ひらめ（あまご）といった、山の幸、川の幸で創られた郷土料理やご当地グルメを味わい、「奥津温泉」を始めとした素晴らしい泉質を誇る温泉や、日本で唯一の工芸品「妖精の森ガラス」など、鏡野町が誇る「健康素材」を実感していただきたいと思います。

本大会を通して、自然が私達に与えてくれる恵みや豊かさを再確認するとともに、この美しく懐かしい自然を次世代に繋いでいく大切さを発信していきたいと考えております。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました大会関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、本大会を通して町民との交流が生まれ、ご家族、応援の皆様も一緒にこの大会を楽しんでいただけることを祈念いたしまして、歓迎のご挨拶いたします。

岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT® 2018

開催要項

主催 | 岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT® 実行委員会

後援 | 観光庁、スポーツ庁、環境省中国四国地方環境事務所、(公社)岡山県観光連盟、美作国観光連盟、ジャパンエコトラック推進協議会

協賛 | 株式会社モンベル、株式会社SUBARU
株式会社ウェザーニューズ、教えて!「かくれ脱水」委員会、日本ゴア株式会社、大山ハム株式会社、ナイトアイズ、日本航空株式会社、株式会社ビクセン、プロトレック、株式会社むそう商事、アリスト販売株式会社、株式会社ヤマップ、アドベンチャー・テクノロジー、バイオライト、ガーバー、グレイル、ヘリノックス、ヒューマンギア、ジェットボイル、クピルカ、ラフウェア、サン、トランゴ、井村屋株式会社、株式会社CTR、鏡野町観光協会、一般財団法人 上齋原振興公社、株式会社 山田養蜂場、NPO法人てっちりこ、妖精の森ガラス美術館、株式会社キャットアイ、津山農業協同組合、鏡野町商工会、株式会社 花美人の里、津山イーストランド住宅展示場、株式会社スタジオ ア・ビアント、作州かがみの森林組合、かがみのツーリズム研究会、伯美179口マンの道振興協議会（順不同）

大会期日 | **2018年10月13日^土 - 10月14日^日**

会場 | 10月13日 上齋原文化センター「ヴァルトホール」（開会式・環境シンポジウム）
10月14日 みずの郷奥津湖 湖畔広場（スタート/雨天決行）
【湖のステージ（カヤック）】みずの郷奥津湖 湖畔広場→奥津湖（浮島）→みずの郷奥津湖 湖畔広場（約7.5km）
【里のステージ（自転車）】みずの郷奥津湖 湖畔広場→奥津溪→上齋原文化センター（約19km）
【山のステージ（ハイク）】上齋原文化センター →三ヶ上頂上（約3.5km）
上齋原文化センター「ヴァルトホール」（閉会式・抽選会）

定員 | 先着300名（募集人数に達し次第、受付を終了します）

参加費 | **【シングルの部】** 税抜き料金¥10,500（税込¥11,340）
【チームの部】 税抜き料金¥10,500（税込¥11,340）×人数
【平成30年7月豪雨復興支援割引】 税抜き料金¥5,500（税込¥5,940）×人数
※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む

参加資格 | ●シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上
●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備（パドル・ライフジャケットの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須）、自転車装備（ヘルメットを含む）、水分補給のための給水用装備（ハイドレーション・システムなど）を用意できる方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。
※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。
※年齢は大会当日を基準とします。

日程

10月13日^土 10月14日^日

【会場】みずの郷奥津湖 湖畔広場	【会場】みずの郷奥津湖 湖畔広場
11:00～12:30 大会受付 カヤック・自転車搬入	5:30～6:50 カヤック・自転車搬入
15:40～17:00 カヤック・自転車搬入	6:50～7:00 スタート式
	7:00～ 大会スタート
【会場】上齋原文化センター「ヴァルトホール」	【会場】上齋原文化センター「ヴァルトホール」
14:00～14:10 開会式	14:00～ 閉会式・抽選会
14:10～15:20 環境シンポジウム（詳細→P.8）	参加者集合写真撮影
15:20～15:40 大会説明	15:00 大会終了
	※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 | ●11:30までにハイクスタート（上齋原文化センター／約26.5km地点）
●13:00までに三ヶ上頂上に到着すること
※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

10月14日 日

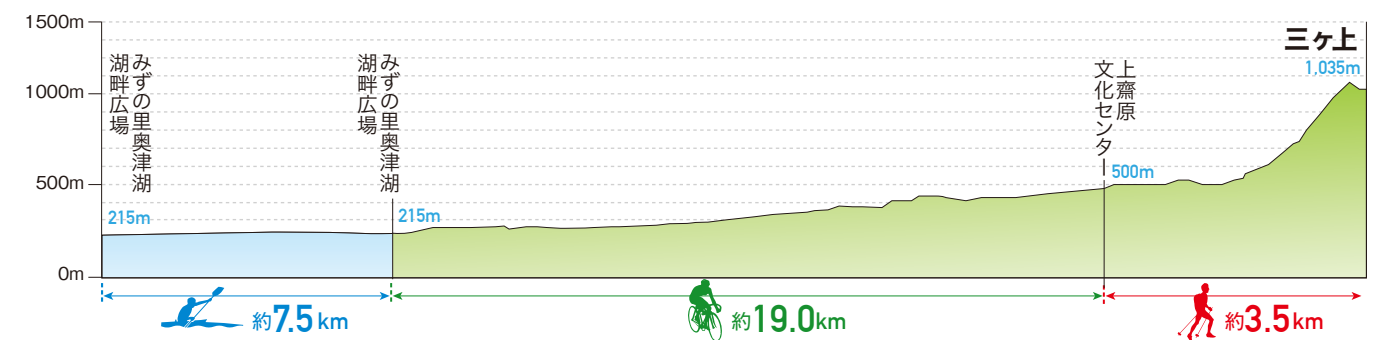
大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

岡山 鏡野地方の気象情報
(協力：株式会社ウェザーニューズ)

大会コースの主要ポイントの天気や風など気象情報をご案内しています。

<http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=kagamino>岡山 鏡野大会のコースマップ
(協力：株式会社ヤママップ)コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。
※事前にYAMAPアプリをダウンロードし、会員登録のうえ、ご利用ください。<https://yomap.co.jp/map/6681>

高低図



35°16'44"N 133°55'15"E

上齋原
文化センター

【応援目安時間】9:00-11:30

35°16'9"N 133°56'49"E

三ヶ上 山頂
(大会フィニッシュ地点)

【応援目安時間】10:00-13:00

35°13'22"N 133°55'13"E

奥津温泉

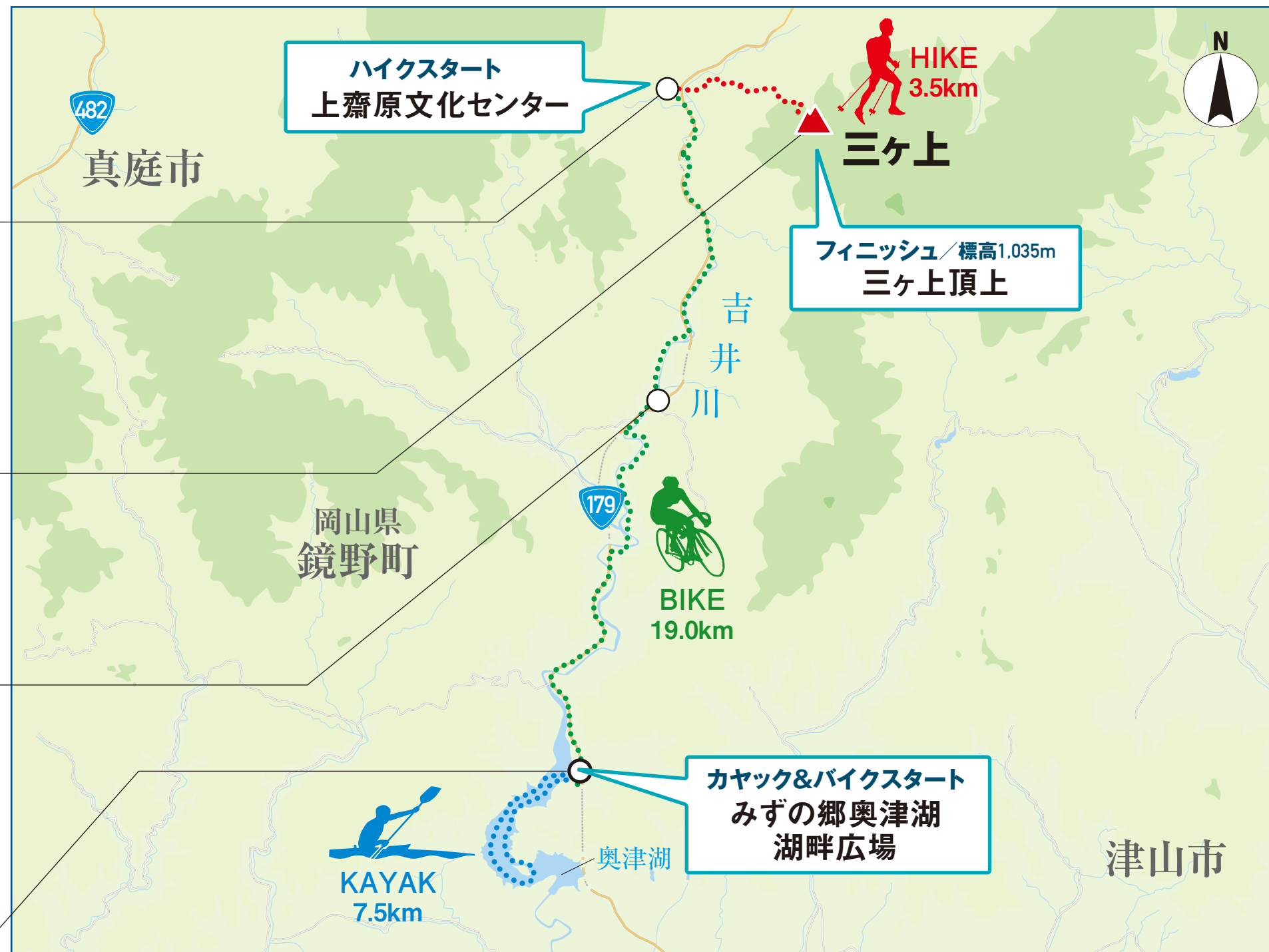


【応援目安時間】8:00-10:30

35°8'58"N 133°54'1"E

みずの郷奥津湖
湖畔広場
(大会スタート地点)

【応援目安時間】7:00-9:00

チェック
ポイント エイド
ステーション

トイレ

応援ポイント

駐 車 場

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 をご利用ください。

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります

岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT®2018 協賛団体 (順不同)

 株式会社モンベル https://www.montbell.jp/ 総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」[LIGHT & FAST®]をコンセプトに、高性能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。	 株式会社SUBARU https://www.subaru.jp/lifeactive/ 2017年4月1日より、富士重工業株式会社から株式会社SUBARUへ社名変更し、「モノをつくる会社から、笑顔をつくる会社へ」生まれ変わりました。これからも人生をアクティブに楽しむ人々を応援し続けます。	 大山ハム株式会社 http://www.daisenham.co.jp/ 2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。	 クピルカ https://kupilka.fi/ja/ フィンランド生まれのクピルカは「小さなカップ」という意味を持ち、自然と手になじむようにデザインされています。耐久・耐熱性に優れ、お手入れも簡単。アウトドアに最適です。	 サン https://suncompany.net/ アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリーメーカーです。	 トランゴ http://www.trango.co.kr/ ユニークかつ高品質の商品が世界中のクライマーから注目を集めるクライミングブランド。カラビナなどのクライミング用品を取り扱っています。	
 株式会社ビクセン http://www.vixen.co.jp/ ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと願っています。	 アリスト販売株式会社 http://www.arist.co.jp/ 「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓに梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。	 株式会社ウェザーニューズ http://weathernews.jp/ グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」や24時間お天気情報番組「SOLIVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。	 井村屋株式会社 井村屋株式会社 https://www.imuraya.co.jp/ 井村屋がつくるようかんは、スポーツシーンでも活躍します。「スポーツ」と「ようかん」。意外な組み合わせに思えますが、「高糖質・低脂肪」なようかんはアスリートの栄養補給にぴったり。ようかんの可能性を実感してください。	 株式会社CTR 日本マクドナルド株式会社のフランチャイジーとして岡山県北エリアのほか、米子エリア、境港エリアの計8店舗の経営を行っています。企業理念の中軸に、地域経済発展への貢献、従業員の未来に寄り添う企業、マクドナルドのブランドリーダーを目指すを掲げ、地域の皆さまに愛される店舗作りを目指して努力を続けています。	 鏡野町観光協会 http://www.kanko-kagamino.jp/ 魅力ある鏡野町内の豊かな観光資源や、地域の特色をいかした様々な催しの発信や発掘をし、町内外のお客様にお越しいただけるようお手伝いをしています。	
 プロトレック http://protrek.jp/ いかなる状況下でも、すばやく自然を感知する本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をプロトレックがサポートします。	 株式会社むそう商事 http://www.muso-intl.co.jp/taste_of_nature.php オーガニック食品・原材料の輸入卸売業。サクッと歯ごたえの良い玄米パフとナッツにドライフルーツの酸味がクセになる美味しさ「オーガニックフルーツ&ナッツバー」を提供しています。	 ナイトアイズ http://cmoon.biz/ ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボールダーで創業より28年、日常生活からアウトドアまで、よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽しくなるような商品を開発し続けています。	 一般財団法人 上斎原振興公社 http://www.ombara-kogen.com/ 恩原高原スキー場、オートキャンプ場、国民宿舎いつき、クアガーデンこのほか、県立森林公園など鏡野町上斎原地区の主要観光施設を指定管理者として管理運営しています。	 株式会社 山田養蜂場 http://www.3838.com 養蜂文化を守り育てていながら、豊かな自然環境を後世に残していくことが、私達の使命です。「自然環境の大切さ」「いのちの大切さ」について考える機会を提供していきます。	 NPO法人てっちりこ http://www.mto.ne.jp/n.p.o/ 美しいロケーションが広がる奥津湖の観光物産店。湖畔ではカヌー体験が楽しめる他、日本古来の唐辛子「姫とうがらし」の味噌や醤油、ドレッシングなど人気のお土産が揃います。	
 教えて! 「かくれ脱水」委員会 http://www.kakuredassui.jp/ 深刻な脱水状態の一手前を「かくれ脱水」と名づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。	 日本ゴア株式会社 http://www.gore-tex.jp/ 耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材GORE-TEXファブリックスの製造メーカー。GORE-TEXプロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。	 JAPAN AIRLINES 日本航空株式会社 https://www.jal.com/ja/ 「世界で一番お客様に選ばれ、愛される航空会社」を目指し、一人一人のお客様さへのおもてなしの心を大切に、世界に先駆けた挑戦を重ね、常に新しい価値を創造しています。	 妖精の森ガラス美術館 http://kanko.town.kagamino.lg.jp/fairywood/ 世界で唯一のウランガラスがテーマの美術館。エミール・ガレなどの作品鑑賞や、吹きガラスやリューターなどの体験も可能。アートショップでは、人形峠産のウランを微量使い創られた国産ウランガラスの作品を購入することもできます。	 株式会社キャットアイ https://www.cateye.com/jp/ リフレクター、自転車用ライト、サイクルスポーツ用コンピュータ・交通用品の開発型メーカー。走行データなどを計測するサイクロコンピュータ、夜間走行をサポートするLED充電式ライトなど、「安全と快適」の向上を目指しています。		
 株式会社ヤママップ https://yamap.co.jp 国内最大級の登山・アウトドアアプリ「YAMAP(ヤママップ)」。コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。ルート確認や思い出の記録にご活用ください。	 アドベンチャー・テクノロジー http://www.canoeing.jp/ 人間工学を追求したペントシャフトノドルのノウハウで特許を持つパドルブランド。ボホワイトウォーターからツーリングまで幅広く展開しています。	 JETBOIL ジェットボイル http://www.jetboil.jp/ アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。	 JAつやま 津山農業協同組合 http://www.ja-tsuyama.or.jp/ 奥津湖 奥津湖温泉	 鏡野町商工会 http://kagaminosci.com/ 津山イーランド住宅展示場	 株式会社スタジオ ア・ピアント https://www.jaken.biz/ 津山イーランド住宅展示場	
 バイオライト http://www.biolitestove.jp/ ガソリンなどの化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティンググッズなど、電気力でアウトドアをもっと快適にします。	 ヘリノックス http://www.helinox.jp/ 優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムボールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。	 ヒューマンギア http://www.humangear.com/ 「ゴートバイト」や「ゴートフープ」など、アウトドアやトラベルシーンを快適にする、シリコン製容器や、丈夫で軽量なカトラリー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。	 株式会社 花美人の里 http://www.hanabijin.co.jp/ 津山イーランド住宅展示場	 津山イーランド住宅展示場 http://uchipale.com/ かがみのツーリズム研究会		
 ラフウェア http://www.ruffwear.jp/ 犬と一緒にアウトドア・アクティビティを楽しむことを提案し、その実現のためにさまざまなギアやウエアを製造しています。	 ガーバー https://www.gerbergear.com アメリカ・オレゴン州ポートランド生まれ。フォールディングナイフからマルチツールまで幅広い種類のナイフを製造しています。	 グレイル https://www.thegrayl.com アウトドアにおいて安全な水を素早く確保できる浄水ボトルブランドです。	― 実行委員会構成団体 ― 鏡野町観光協会／鏡野町商工会／かがみのツーリズム研究会／株式会社山田養蜂場／一般財団法人上斎原振興公社／株式会社未来奥津／株式会社花美人の里／NPO法人てっちりこ／国土交通省中国地方整備局苦田ダム管理所／株式会社モンベル／岡山県／鏡野町			― 協力団体 ― 奥津地区／鏡野ノルディックウォーク同好会／鏡野遊歩会／苫西登歩会